

～健康分野における官民連携の推進～ 豊橋市健幸なまちづくりパートナーシップを締結します

この度、豊橋市は、誰もが生涯にわたり健やかで幸せに暮らすことができる社会（健幸なまち）の実現のために、下記の事業者と「豊橋市健幸なまちづくりパートナーシップ」を締結し、それぞれが保有する資源を活用し、市民の健康課題解決に向け、相互に連携して取り組む事業（「連携事業」という。）を推進していきます。

今後も、健幸なまちづくり推進のため、連携していただけるパートナーを募集し、パートナーシップを締結していきます。

株式会社ユカシカドと豊橋市健幸なまちづくりパートナーシップを締結



×



1. 会社概要

社名 : 株式会社ユカシカド
代表者 : 代表取締役 CEO 美濃部 慎也
所在地 : 東京都渋谷区神宮前 5-53-67
設立年 : 2013 年
主な事業 : 栄養検査事業、栄養補助食品の製造・販売

2. パートナーシップ締結までの経緯

令和3年10月27日に開催された「ガバメントピッチ in 中部（主催：中部経済産業局）」に、本市健康政策課が発表者として登壇。このイベントは、中部地域の自治体が健康分野に関する課題をピッチ形式で発表していき、視聴参加する全国のヘルスケア関連企業が課題解決の提案を行うもの。本市は、糖尿病予防について課題を発表し、イベント後、株式会社ユカシカドより課題解決の提案があった。糖尿病予防のため具体的な取組を連携・実施していくために、この度のパートナーシップ締結に至った。

3. 連携事項

- （1）市民が自身の栄養状態を把握し、将来の健康状態を予測しながら、食生活改善に向けた行動変容を起こす取組
- （2）市民が手軽に栄養を摂取できる食品の開発に関する取組

4. パートナーシップ締結日 令和4年7月5日

※本パートナーシップ締結事業者として、2者目となります。

5. 令和4年実施事業の紹介

※現在、調整中のため、実施内容を変更する場合があります。

(1) 簡易栄養検査キットを活用した動機付けと栄養状態の把握

行動変容を起こすには、自身の健康状態を把握することが効果的であるとされています。

令和4年度は、専用の尿検査キットとスマートフォンアプリにより、栄養状態を把握できるサービス（VitaNote Quick）を市民に提供し、行動変容のための動機付けを行うイベントを開催します。また、個人情報特定しない形で検査結果やアンケート結果を把握・分析し、今後の施策に活用していきます。

※実施時期・配布方法については、現在調整中。



(2) 道の駅とよはしと連携した手軽に地元野菜を摂取できる商品の開発

豊橋市は、農業産出額が全国トップクラスにも関わらず、市民の野菜摂取量は、全国平均よりも少ない状況にあります。

市民の野菜摂取量を増やしていく方法の一つとして、道の駅とよはしと連携し、野菜が手軽に摂取でき、栄養バランスの改善につながる商品開発に着手します。

また地元野菜を積極的に活用し、地産地消の一助とします。

※開発内容については、現在調整中。

